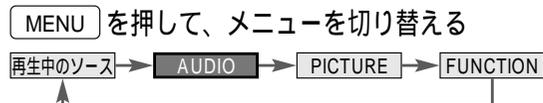


いろいろな設定と調整

音質調整 (AUDIO)



1 メニュー画面から



音楽や気分に合った音質を選ぶ

(ヒューマンイコライザー)

複雑な調整をしなくても、パターンを選ぶだけで音質を設定できます。

初期設定：FLAT

調整範囲：各 1 ~ 3 (49 パターン)
縦軸.....低音域の豊かさ
横軸.....高音域の明快さ

HEQ を選ぶ

周波数バンドごとにレベルを調整する

(グラフィックイコライザー)

各周波数帯域 (7 バンド) のレベルを調整し、6 種類まで記憶させることができます。

初期設定：各周波数バンドとも 0 (dB)
調整範囲：- 12 ~ + 12 (dB) / 2 dB ごと

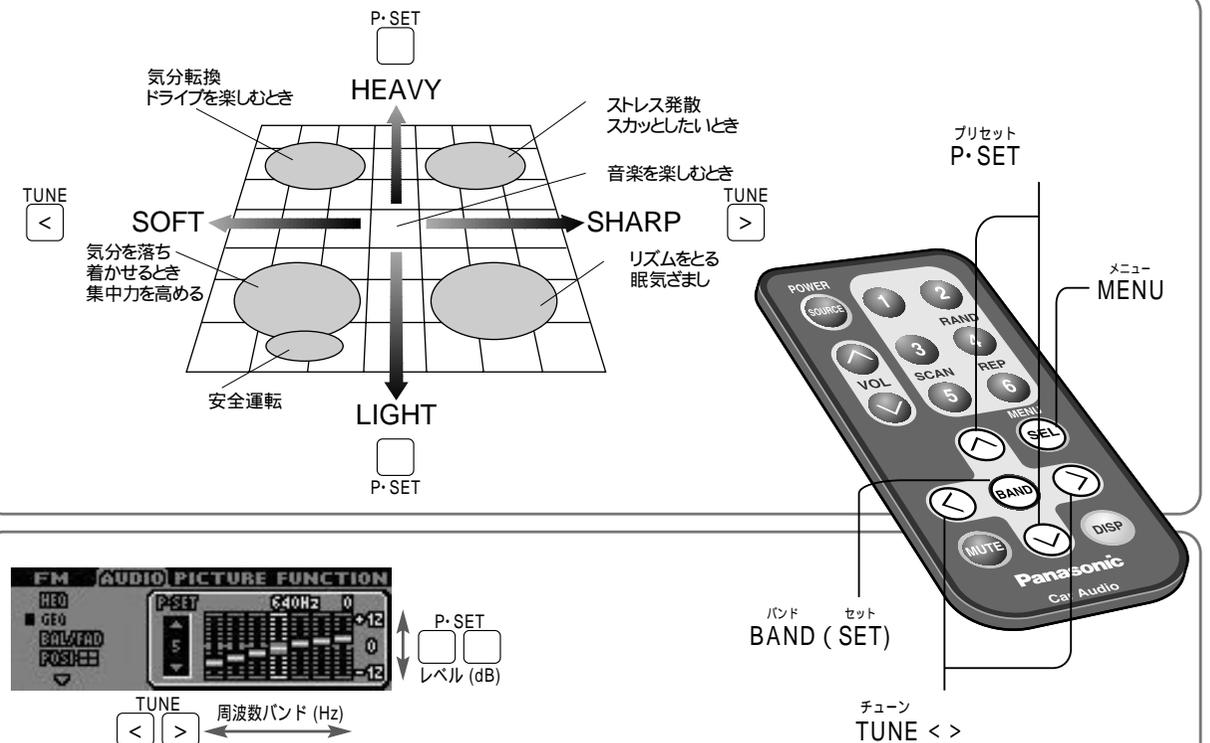
プリセット番号「6」には、上書きできません。
おすすめの設定 (こもりやすい低音域をカットした聴きやすい音質) が記憶されています。

2 項目を選び

- ① で切り替えて
- ② BAND を押す

3 設定する

- ① と で調整し、
- ② BAND を押す



記憶させるには (GEQ プリセットメモリ)
GEQ 調整画面で、

- ① で「P・SET」にカーソルを移動させて
- ② でプリセット番号 (1 ~ 5) を選び、
- ③ と でレベルを調整する。
調整したレベルが記憶されます。

呼び出すには
GEQ 調整画面で、

- ① で「P・SET」にカーソルを移動させて
- ② でプリセット番号 (1 ~ 6) を選ぶ。

お知らせ

リモコンの 1 ~ 6 (プリセットボタン) では、
GEQ プリセットメモリや呼び出しができません。
記憶された放送局は、操作をするたびに更新されます。

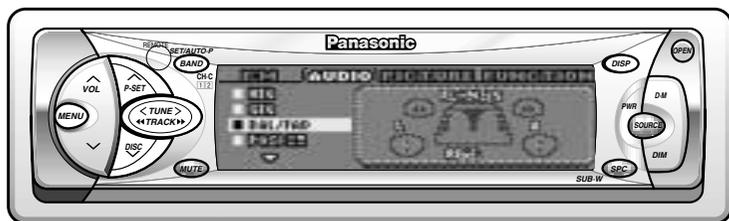
お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

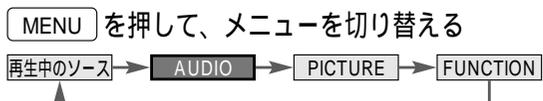
約 15 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

DISP 押す



1 メニュー画面から



左右前後のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス/フェダー)

初期設定：0 (センター)
調整範囲：各 15 ステップ

乗車位置に合わせて音像を調整する (シートポジション)

初期設定：OFF

リアスピーカーをサブウーファーとして活用する (スーパーベースコントロール・サブウーファー)

初期設定：OFF

低音域を増強する (スーパーダイナミックパスブースト)

内蔵アンプ接続の 4 スピーカーから出力される低音を増強して、重低音が楽しめます。

初期設定：OFF

2 項目を選び

- ① で切り替えて
- ② BAND を押す

BAL/FAD を選び

POSI を選び

SBC SW を選び

SDBB を選び

3 設定する

- ① で項目を選択し (調整は と)
- ② BAND を押す

FAD (フェダー) BAL (バランス)

(FRONT) : 前方 (LEFT) : 左側

(REAR) : 後方 (RIGHT) : 右側

RIGHT : 前席・右のみ OFF : 全席

LEFT : 前席・左のみ

FRONT : 前席

REAR : 後席

OFF/STEREO : 通常の出力的まま ステレオ

ON/MONO : サブウーファー用(低音域のみ)の出力になるモノラル

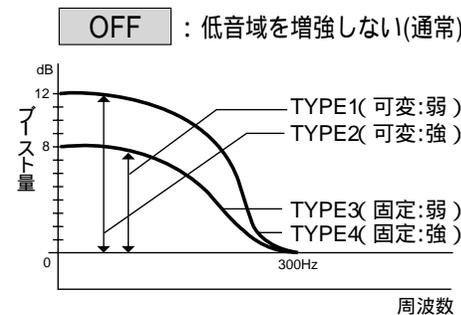
「ON」にした場合は
出力レベル・ディレイ時間・カットオフ周波数は、「DDBC」で調整してください。(P.30 ページ)
リアスピーカーの出力に対する、BAL/FAD・POSI・SDBB・SPACE の設定が無効になります。

TYPE 1 : 可変・弱

TYPE 2 : 可変・強

TYPE 3 : 固定・弱

TYPE 4 : 固定・強



お知らせ

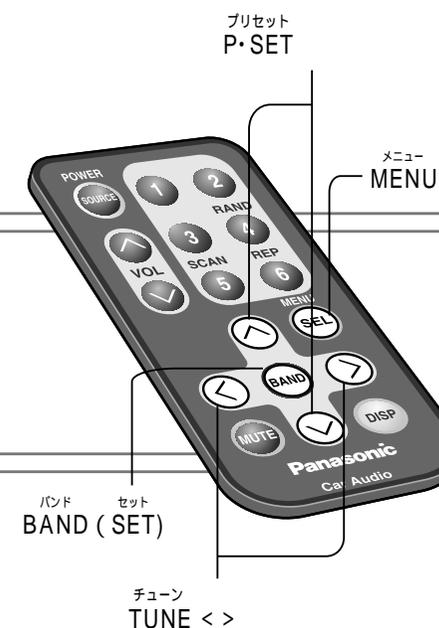
設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

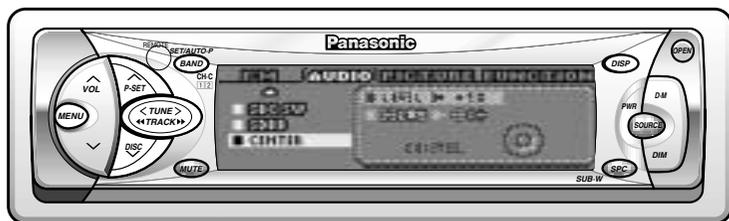
約 15 秒間何も操作しないと...

もとの画面に戻ります

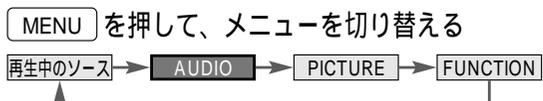
通常モードに戻すには...

押す





1 メニュー画面から



センタースピーカー (別売) の音量を調整する (センター出力調整)

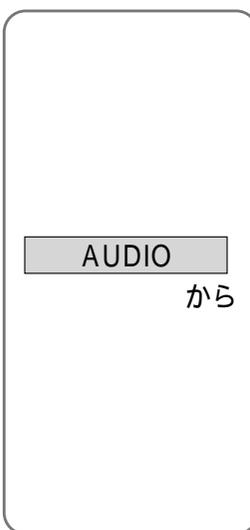
調整する前に、DSP 効果のない状態に戻してください。(下記参照)

初期設定：音量0 (dB)
 デレイ時間0 (ms)

準備 センタースピーカーを接続してください。(P.45 ページ)

2 項目を選び

- ① P-SET で切り替えて
- ② BAND を押す



3 設定する

- ① P-SET で切り替えて、TUNE <> で調整する。
- ② BAND を押す

音量レベルを調整する (LEVEL)

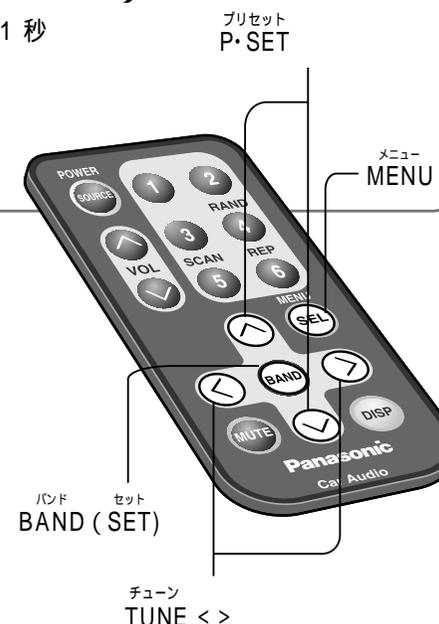
調整範囲： - 、 - 10 ~ + 10 (dB) / 2 dB ごと

「+」：音量が大きくなる
 「-」：音量が小さくなる
 - ：センタースピーカーから音が出なくなる

ディレイ時間 (音の出るタイミング) を調整する (DELAY)

調整範囲： - 10 ~ + 10 (ms) / 1 ms ごと 1 ms = 0.001 秒

0 ：他のスピーカーと出力のタイミングが同じになる
 「+」：他のスピーカーよりも、出力が遅くなる
 「-」：他のスピーカーよりも、出力が早くなる



センタースピーカー音量の調整のしかた

準備

音場の設定を「SPACE OFF」にする (スペース P.32 ページ)
 音場空間の広がり「0」にする (ワイド/ナロー P.32 ページ)

センタースピーカーの音量レベルを調整する
 ヴォーカルなどの中音域の音像が、フロントの中央付近に定位するように調整してください。

音場、音場空間の広がり調整する (DSP 効果)

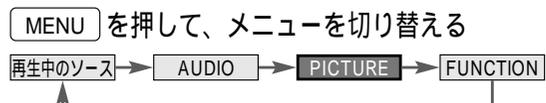
再度、センタースピーカーの音量レベルを調整する
 DSP 効果(音場、音場空間の広がり)に合わせてディレイ時間を調整し、音量レベルを再調整してください。

お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。
 約 15 秒間何も操作しないと...
 もとの画面に戻ります
 通常モードに戻すには...
 DISP 押す



1 メニュー画面から



スペアナ表示のパターンを切り替える

(スペアナパターン)

初期設定 : A
調整範囲 : 6 種類

表示のめりはり(コントラスト)を選ぶ

(コントラスト設定)

初期設定 : 3
調整範囲 : 1 ~ 5 (5 段階)

モード表示に時計を表示する/しないを選ぶ

初期設定 : ON
(未調整のとき「--:--」の表示)

時計を調整する

初期設定 : 未調整のとき「00:00」
(24 時間表示)

2 項目を選び

- ① で切り替えて
- ② BAND を押す

S・A PATTERN
を選び

CONTRAST
を選び

SET BAND を押すごとに、
設定が切り替わります。

CLOCK - OFF → ON : 時計を表示する

CLOCK - ON → OFF : 時計を表示しない
のときに選ぶと になる

CLOCK ADJ
を選び

3 設定する

- ① で項目を選択し
- ② BAND を押す

「時計の表示」「時計の調整」
は、設定の操作が異なります。
下記の項目をご覧ください。

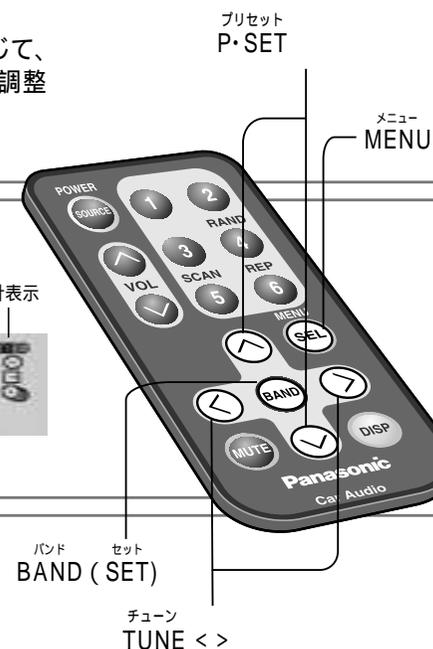
- | | |
|------------------|-------------------------------|
| A : 立方体に変化していく表示 | D : 鳥がはばたいてるような表示 |
| B : 球体に変化していく表示 | E : サーキットをイメージした表示 |
| C : 花や人型の絵柄が動く表示 | STD : スタンダードなスペアナの表示 (15 バンド) |

スペアナを表示させるには、
画面表示を切り替えてください。(P.11 ページ)

コントラスト

1 2 3 4 5
大 小

取り付けた位置や角度に応じて、
表示が見やすくなるように調整
してください。



- ① と で時刻を調整し、
時間 分 戻る 進む
- ② SET BAND を押して決定する

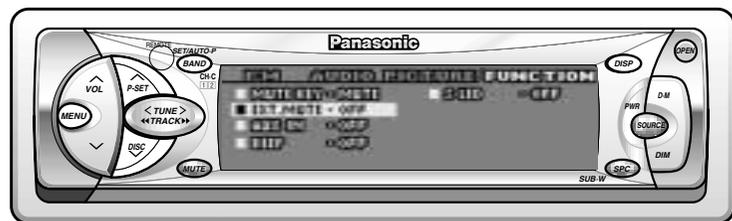
お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻して
から行ってください。

約 15 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

押す



1 メニュー画面から

MENU を押して、メニューを切り替える



2 項目を選び

P-SET で切り替えて

3 設定する

SET BAND を押す

押すごとに、設定が切り替わります。

お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

約 15 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

DISP 押す

機能設定

MUTE ボタンを押したときの音量の上がりかたを選ぶ
(ミュート/アッテネータ設定)
初期設定: MUTE

音声案内中の本機の音量 (ミュートレベル) を設定する
(ナビミュートレベル設定)
初期設定: Lv 0

準備 ナビミュートコードを接続してください。
(P.47 ページ)

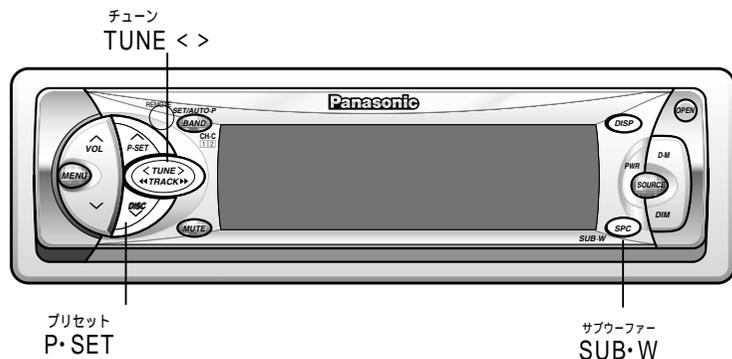
外部音声入力 (AUX IN) を使用する/しないを選ぶ
(AUX IN 設定)
初期設定: ON

ボタンを押したときの音 (操作音) を出す/出さないを選ぶ
(ピープ音設定)
初期設定: ON

セキュリティ機能を使用する/しないを選ぶ
(セキュリティ設定)
初期設定: ON

FUNCTION	MUTE KEY を選び	<p>MUTE : 0 (無音) になる MUTE</p> <p>ATT : 約 1/10 に下がる ATT</p>
FUNCTION	EXT. MUTE を選び	<p>Lv 0 : 本機の音量が、0 (無音) になる</p> <p>Lv 1 : 本機の音量が、約 1/30 に下がる</p> <p>Lv 2 : 本機の音量が、約 1/10 に下がる</p> <p>OFF : 通常の音量のまま 音量調整可</p> <p>音声案内時には、ナビミュートの設定値が表示されます。(設定 OFF 除く)</p> <p>MUTING EVO (例)</p>
FUNCTION	AUX-IN を選び	<p>ON : AUX IN を使用する</p> <p>OFF : AUX IN を使用しない (AUX IN モードをスキップする)</p>
FUNCTION	BEEP を選び	<p>ON : 操作音を出す</p> <p>OFF : 操作音を出さない</p>
FUNCTION	S-LED を選び	<p>ON : セキュリティ機能を使用する</p> <p>OFF : セキュリティ機能を使用しない</p> <p>PLEASE REMOVE PANEL セキュリティメッセージ</p> <p>セキュリティ機能 ACC (アクセサリ電源) を OFF にしたときにセキュリティメッセージが表示され、パネル取り忘れ防止アラーム音が鳴る パネルを取りはずしたときに盗難防止用のセキュリティ LED が点滅する (P.34 ページ)</p>

使いかた



お知らせ

設定以外の操作は、通常モードに戻してから行ってください。

約 15 秒間何も操作しないと...

もとの画面に戻ります

通常モードに戻すには...

DISP 押す

準備 サブウーファーを接続してください。(45 ページ)

1 サブウーファー出力設定画面から

本体の **SPC** を 2 秒以上押す



DDBC サブウーファー出力設定画面

外部アンプに内蔵された調整機能を使用する場合は本機のディレイ時間を「0 ms」、カットオフ周波数を「OFF」にしてください。

2 項目を選び

P-SET で切り替えて

音量レベルを調整する

初期設定 : 0
調整範囲 : - 10 ~ +10 (dB)
2 dB ごと

LEVEL

を選び、

ディレイ時間 (音の出るタイミング) を調整する

初期設定 : 0
調整範囲 : - 10 ~ +10 (ms)
1 ms ごと
1 ms = 0.001 秒

DELAY

を選び、

カットオフ周波数 (音の厚み) を調整する

初期設定 : OFF
調整範囲 : 4 段階 (OFF 含む)

LFP

を選び、

3 設定する

TUNE < > で調整する

「+」 : 音量が大きくなる

「-」 : 音量が小さくなる

- : サブウーファー出力に接続したアンプから音がなくなる

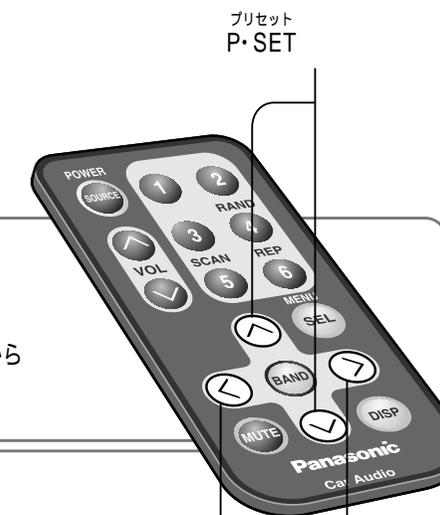
0 : 他のスピーカーと出力のタイミングが同じになる

「+」 : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる

「-」 : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる

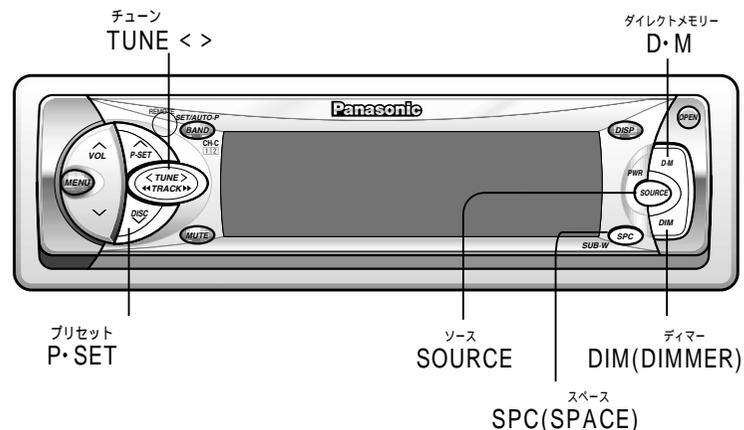
OFF : 高音域をカットしない

100 Hz **150 Hz** **200 Hz** : 高音域をカットする
(出力する低域周波数の上限を選んでください)



チューン
TUNE <>

音場設定・その他の機能



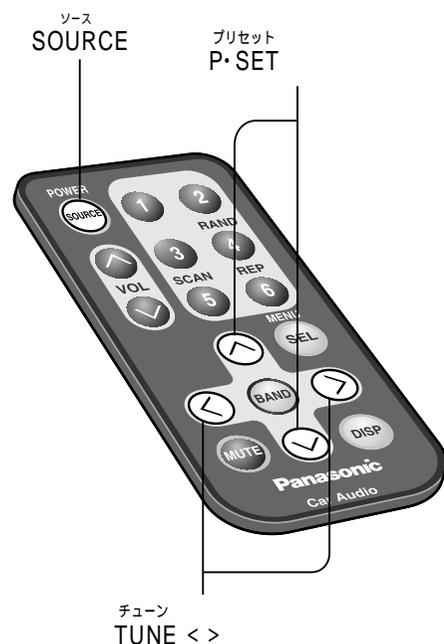
音場を再現する

音場設定 (スペース)
音場の広がり (ワイド/ナロー)

実際に演奏会場にいるような音場 (スペース) を車室内に再現できます。また、設定した音場に対して空間の広がりを調整できます。

初期設定: 音場 ... SPACE OFF
広がり ... 0
設定範囲: 音場 ... 7 種類 + 「OFF」
広がり ... -3 ~ +3

各モード (AM、FM、CD、MD、CH・C、AUX IN) ごとに設定できます。



表示 (バックライト) の明るさを選ぶ

(ディマー設定) 車のスモールランプ

初期設定: DIMMER 2 (点灯時)
DIMMER 3 (消灯時)
設定範囲: 3 段階

D・M ボタンにラジオの放送局を記憶させる

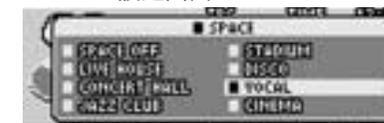
(ダイレクトメモリー)
初期設定: AM 1620 kHz
電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン一つで簡単に受信できます。

外部機器を組み合わせて音声を聴く

準備 外部音声入力コード (AUX IN) 端子にテレビ音声等を接続する。
(47 ページ)

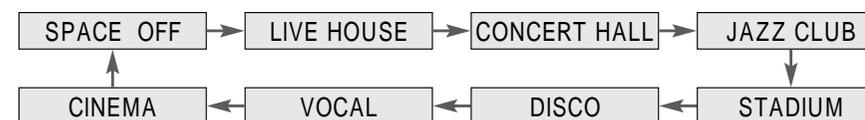
本体の **SPC** を押して、音場設定画面を開く

SPACE 設定画面



音場設定 (スペース)

本体の **SPC** を押して、切り替える (**SPACE** でも可)



音場の広がり (ナロー/ワイド)

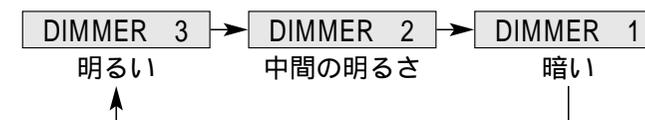
TUNE **<** (NARROW): 狭い空間の雰囲気になる
TUNE **>** (WIDE): 広い空間の雰囲気になる

お知らせ

約 15 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります
通常モードに戻すには...
DISP 押す

本体の **DIM** を押して、切り替える

車のスモールランプ点灯時/消灯時で、それぞれの表示の明るさを設定してください。



呼び出すには

本体の **D・M** を押す
(再度押すと、解除)

記憶させるには

- ① 記憶させたい放送局を選び、受信する
- ② 本体の **D・M** を 2 秒以上押す
受信中の放送局が、記憶されます。

お知らせ

ダイレクトメモリーで受信中の放送では、次のような音場効果の設定が無効になります。
スペース / AM バーチャルステレオ / FM ダイバシティ
記憶された放送局は、操作をするたびに更新されます。

本体の **SOURCE** を押して、AUX IN モードにする



AUX IN モード

パネルの脱着のしかた

リムーバブルフェイス

車から離れるときにパネルを取りはずすと、ユニットの盗難を防ぐことができます。

パネルを取りはずしたままでは電源が入らず、操作できません。

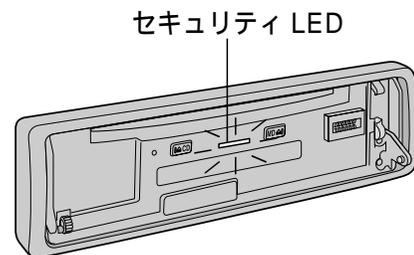
セキュリティ設定を ON にしておく（28 ページ）

ACC（アクセサリ電源）を OFF にしたときに

セキュリティメッセージが表示され、
パネル取り忘れ防止アラーム音が鳴る

パネルを取りはずしたときに

盗難防止用のセキュリティ LED が点滅する

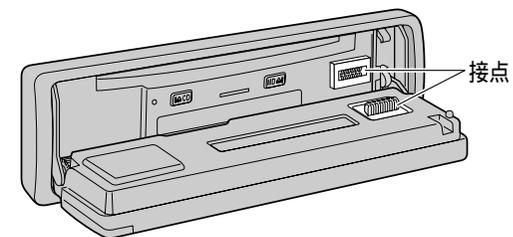


お願い

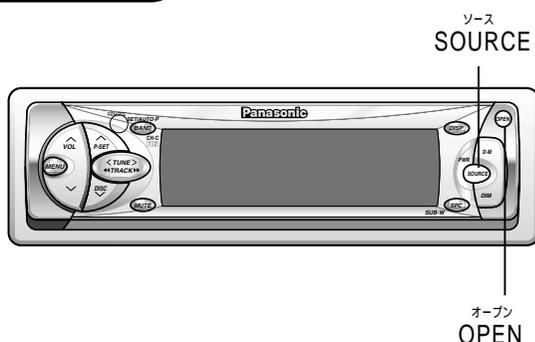
パネルは防水されていません。故障の原因になりますので、水をかけたり、湿気の多いところに置かないでください。

気温が上がるダッシュボードやその周辺に、パネルを置かないでください。

本体とパネルの接点には触らないでください。電気的な接触不良を起こす原因になります。汚れやゴミなどがついたときは、清潔な乾いた布で拭いてください。



取りはずしかた

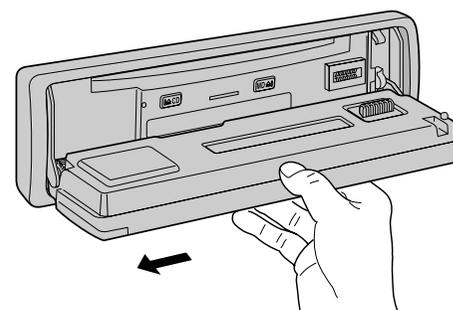


① 電源を切る

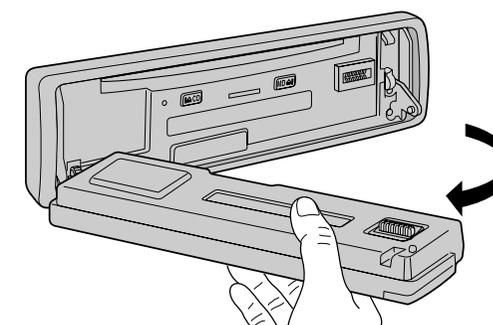
POWER SOURCE を 1 秒以上押す

② パネルを開く

本体の OPEN を押す

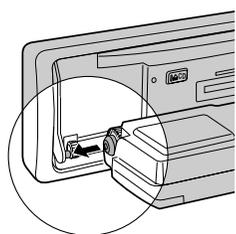


③ 左に押しながら、

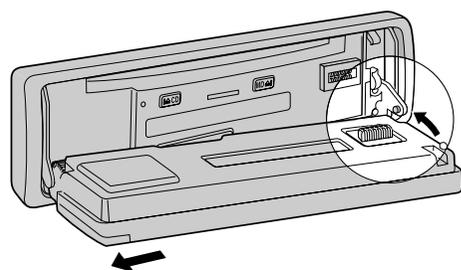


④ 手前に引く

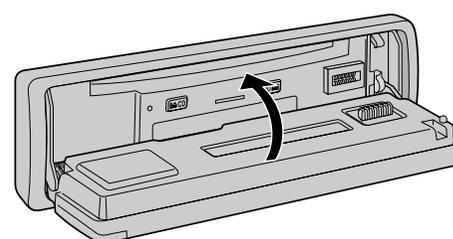
取り付けかた



① パネルの左端を 本体に差し込む



② 左に押しながら、パネルの 右端を本体に差し込む



③ パネルを閉める